

令和6年度 第4回 燕・弥彦地域公共交通会議 会議録

日 時：令和6年11月18日（月）14時00分～15時00分

場 所：吉田産業会館 2階 多目的大ホール

【出席者（敬称略）】

会 長：燕市長 鈴木力

副会長：弥彦村長 本間芳之

委 員：国土交通省北陸信越運輸局新潟運輸支局 首席運輸企画専門官 塩原隆太郎

新潟県燕警察署 管理係長 五十嵐真樹（代理）

新潟県三条地域振興局 地域振興グループリーダー 横尾利幸（代理）

社会福祉法人恩賜財団済生会新潟県中央基幹病院 事務部長 高橋勝弘

地域公共交通の利用者 （燕 市）伊藤芳文

（燕 市）金子潔俊

（燕 市）山口博幸

（弥彦村）柏原路子

（弥彦村）渡邊巖

（一社）燕市観光協会 事務局長 丸山篤（代理）

新潟交通観光バス(株)潟東営業所 所長 中川淳

越後交通(株)三条営業所 所長 安田司

越佐観光バス(株) 専務取締役 佐藤洋彰（代理）

ウエスト観光バス(株) 代表取締役 小林大輔

(株)燕タクシー 代表取締役 大島勉

まきタクシー(有) 代表取締役 青柳大

地藏堂タクシー(有) 専務取締役 中村一成（代理）

弥彦タクシー(株) 代表取締役 星山洋一

燕市 企画財政部長 杉本俊哉

燕市 市民生活部長 本間幸美子

燕市 健康福祉部長 原田幸治

燕市 産業振興部長 柄澤兼二

弥彦村 産業部長 富田憲

弥彦村 こども教育課長 若月寿恵

（計 26 名）

【欠席者（敬称略）】

副会長：新潟大学 教授 藤堂史明

委員：国土交通省北陸信越運輸局交通政策部 交通企画課長 新倉孝礼

新潟県西蒲警察署 署長 岡崎信彦

東日本旅客鉄道(株)新潟支社 企画総務部経営戦略ユニットリーダー 吉田勤

新潟県立吉田病院 事務長 村山浩太郎

(公益)新潟県バス協会 事務部長 橋本俊二

日本労働組合総連合会新潟県連合会県央地域協議会 事務局長 山田浩之

三条市 市民部環境課長 五十嵐康之

(一社)弥彦観光協会 会長 河村信之

(株)中央タクシー 代表取締役 阿部傳

中越交通(株) 代表取締役 川本高志

燕市 教育委員会教育次長 岡部清美

弥彦村 総務課長 坂爪明博

(計 13 名)

事務局：(燕 市) 都市整備部長 高波茂

都市計画課長 須田進

都市計画課長補佐 齋藤雄一郎

都市計画係長 西海知誓

都市計画係主任 山口優太

都市計画係主事 服部健太

(弥彦村) 総合政策課長 宇野誠

総合政策課企画政策係主事 赤松葉月

● 次第

1. 開会
2. あいさつ
3. 協議事項

(1) 燕・弥彦地域公共交通計画（素案）について [資料1]

4. その他
5. 閉会

● 会議資料

資料1：燕・弥彦地域公共交通計画（素案）

● 会議内容

1. 開会

皆様お忙しいところご出席いただきありがとうございます。定刻となりましたので、これより令和6年度第4回燕・弥彦地域公共交通会議を開会させていただきます。

私は事務局を務めます都市計画課の須田でございます。よろしくお願いいたします。

会議に入る前に、配布資料の確認をさせていただきます。机上に配布いたしました資料は、本日の会議の「出席者名簿」、「配席図」、「燕市公共交通フェスタのチラシ」、「やひこ公共交通フェスタのチラシ」、「ミコぴょん号の12月からの時刻表」でございます。

続いて、事前に配布し、本日持参をお願いした資料として、「次第」、「資料1 燕・弥彦地域公共交通計画（素案）」があります。

以上、資料の不足、あるいは資料をお持ちでない方はお声がけください。

2. あいさつ

【事務局】

それでは、会議の次第により、本交通会議の会長であります燕市長がご挨拶を申し上げます。

【会長】

皆様こんにちは。本日はご多忙の中、足元の悪い中、第4回燕・弥彦地域公共交通会議にご出席いただき誠にありがとうございます。日頃から、公共交通の円滑な運行、利用促進はもとより、燕市政全般にわたりご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本日の議題では、前回ご協議いただいた現状や課題を踏まえ、目標や施策を整理した計画の素案についてご協議いただくこととしております。本計画は、公共交通の方向性を示す計画でございます。本日皆様からいただいたご意見を踏まえつつ、年明けの1月末に最終会議を開催し、最終案をとりまとめる予定です。お集まりの委員の皆様におかれましては、専門的な見地から、あるいは住民代表としての立場から、忌憚のないご意見をいただきますようお願い申し上げます。開会にあたっての挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願い申し上げます。

【事務局】

ありがとうございました。

次に、本日の出欠状況について報告いたします。委員数39名のうち欠席者は13名、出席者は代理出席5名を含め26名となりまして、過半数の委員にご出席いただいておりますので、「燕・弥彦地域公共交通会議設置要綱」第11条第2項の規定に基づき、本日の会議が成立していることをご報告申し上げます。

これより会議に入りますが、本日の終了時刻は、15時を予定しております。スムーズな進行にご協力くださいますようお願い申し上げます。

会議の進行につきまして、設置要綱第11条第1項に基づき会長にお願いいたします。

3. 協議事項

(1) 燕・弥彦地域公共交通計画（素案）について〔資料1〕

【会長】

私の方で会議の進行を務めさせていただきます。

次第に従い、3. 協議事項「(1) 燕・弥彦地域公共交通計画（素案）について」を議題といたしまして、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

《資料1に基づき説明》

【会長】

本件につきまして質疑、意見等ございましたらご発言願いたいと思います。挙手の上、会議録作成の都合上、所属、名前等おっしゃってから発言をお願いします。

【事務局】

事前に金子委員から以下3点ご質問いただいておりますので読み上げさせていただきます。

- ①自動運転実証実験について、現行のルートでは有人のマイクロバスで十分なのではないかと。公共交通機関に乏しい弥彦駅から彌彦神社までのシャトルバスに転用すれば JR 利用者等も増えるのではないかと。
- ②佐渡市で運行している高速かつ定員が多いバスを用いて、自動運転実証実験のご検討願いたい。
- ③スワロー号または燕市コミュニティバスの小池地区への運行についてご検討をお願いしたい。

【事務局：弥彦村】

弥彦村総合政策課の宇野でございます。ご質問の件について回答させていただきます。

- ①自動運転実証実験に対し、通常のシャトルバスで十分ではないかと、というご意見でございますが、ご指摘の通りかとは思いますが。現在、自動運転実証実験で走行しているルートは、元々通常のバスで走行する構想でした。本事業は、公共交通空白地帯に住まわれている集落の方々の要望に応えるべく、スタートしております。通常のバス路線を延長しますと、年間運行経費は当時で約 2,000 万円程度に見積もられておりました。自動運転実証実験は、国土交通省が全国で推進している事業であり、国土交通省の補助金で大半が賄われております。具体的には車両購入・運行経費についても措置されている、大変有意義な事業であると認識しております。

弥彦駅や彌彦神社の周辺を走らせるべきという意見ですが、こちらもご指摘の通りだと考えております。本事業は、当初より観光ルート化も視野に入れてスタートしております。現在のルートで、安全安心な運行実績を積み重ねて、自動運転の安全性を確立しながら観光ルート運行に着手して参りたいと考えております。加えて現在走行しているルートも含めて JR 越後線・弥彦線、やひこ号等の既存公共交通機関との接続性を高めて利便性の向上を図って

参りたいと考えております。

- ②佐渡市の実証実験について、使用している車両が定員 15 名、最高時速 30 キロ車両が使用されております。運行ルートは全長 36 キロと非常に長いルートであり、道路幅員が 7m 以上、歩道もしっかり整備されているルートを走行しています。一方、弥彦村の自動運転実証実験のルートは非常に狭い集落内の道路を走行しており、場所によっては道路幅員が 4m 以下の道路もあります。安全性を考慮しますと、現在使用しているコンパクトな車両が適していると考えています。今後、走行するルートに必要となる輸送量や人員に応じて、より大きく、より速い速度で走行可能な車両を使用することを検討して参りたいと思います。

【事務局：燕市】

ご質問の件について回答させていただきます。

- ③現在小池地区では、越後交通様の路線が運行しておりまして、平日朝と夕方に分水駅と燕駅間に 2 便が運行しております。同じく平日の日中と夕方に三条から分水・寺泊方面に 4 便、分水・寺泊方面から三条に朝に 2 便、夕方 1 便といった状況となっております。同地区にコミュニティバスを運行することによる既存事業者への影響もありますので、小池地区へのバス運行の検討は慎重に判断させていただきます。また周辺自治会などを通じて時間帯や利用用途などの需要を把握した上で、どの交通手段が適しているのか、既存の手段を拡充できれば足りるのか等を検討していきます。

【会長】

この場でご質問ある方があれば、挙手をお願いしたいと思います。

その他質疑が無いようですので、協議事項「(1) 燕・弥彦地域公共交通計画（素案）について」はこれで終了させていただきます。

4. その他

【会長】

次の 4 のその他に移ります。事務局から説明をお願いします。

【事務局】

《事務局説明》

- ・ミコぴょん号の時刻表改正
- ・12 月 7 日の燕市公共交通フェスタ、12 月 8 日のやひこ公共交通フェスタについて
- ・次回会議について 1 月 31 日（金）、会場：弥彦村役場

【会長】

本件につきまして質疑がございましたらご発言いただきたいと思います。

質疑が無いようですので、報告事項はこれで終了させていただきます。

委員の皆様、せっかくの機会ですから何かありましたらお受けいたしますが、何かございませんか。

その他案件も無いようですので、以上を持ちまして、私が進行役の部分は終了しました。進行を事務局の方にお返しいたします。

5. 閉 会

【事務局】

本交通会議の副会長であります本間村長より閉会のご挨拶をいただきたいと思ひます。

【副会長】

皆様本日は大変お忙しいところ、またお足元の悪い中ご参加いただきまして誠にありがとうございます。

弥彦村では今年も大変紅葉の美しい季節となりました。多くの観光客の皆様が訪れております。こうした時期には公共交通機関への需要が増加し利便性の向上が求められます。燕市と弥彦村が協力いたしまして地域公共交通の発展を目指す本会議は住民の皆様もとより観光客の皆様にとっても大変重要な役割を果たしていると思っております。また計画の作成において、地域住民の皆様からいただくご意見につきましては私達公共交通の改善策を検討する際の大切な指針となります。地域住民の皆様からのお声を受けとめ、今後も皆様が安心して利用できる交通サービスの提供に尽力をしまいたいと思っております。本会議を通じまして誰もが快適に暮らし訪れることのできる地域社会の実現に向けまして、一層努力していく所存であります。引き続き皆様のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いを申し上げます。本日はご出席誠にありがとうございました。

【事務局】

ありがとうございました。以上を持ちまして本日の会議を閉会させていただきます。ご協力ありがとうございました。

以上